

安平町の広報紙は モニターの声を参考にしています！

こんな意見をいただきました！

行政用語や新しいカタカナ語は
あまり使わないで欲しい

行政から発信する情報には聞いたことも無いような用語やカタカナへの対応についても意見がありました。

この意見の対応策として、編集時に理解しやすい言葉へ置き換えたり、注釈を付けるなどし、紙面作りの参考とさせていただきます。

連載記事（企画）のカギは
町民が知りたいこと

町内の公共施設は、誰でも利用できるのか、どこに問い合わせればいいのかもわからない。広報で紹介することはできませんか？

この要望にお答えし、平成28年5月号から公共施設を紹介する「安平町施設巡り」の連載を始め、休館日や開館時間、問合せ先などを明記しているほか、施設によっては2回に分けて紹介するなどの工夫をしています。

まちのカレンダーについて検討

広報あびらと一緒に作成・発行している「まちのカレンダー」について、町側より広報モニターに意見を求めました。

行事予定やごみ収集日は、データ放送（あびらチャンネル）、安平町衛生推進協議会が発行する「家庭ごみ収集日確認カレンダー」で知ることができるようになり、まちのカレンダーの役割を終えたと判断したためです。

カレンダーの廃止は広報モニターの意見だけでなく、広報を通じて活用方法を募集した意見も踏まえ、コストの削減に繋がる利点も考慮し、発行を終了することとしました。

月2回発行している広報紙は、町内のできごとやお知らせなど様々な情報を掲載し、皆さんへお知らせしています。その広報紙は、行政主体だけで作成されているわけではなく、広報モニターとして活動していただいている町民の協力があります。広報モニターの皆さんとの打ち合わせ会では、「広報紙をより読みやすいものにするための意見交換」を行い、いただいた意見や提言を参考に紙面の改善に努めています。紙面のごろが、どのように改善されたのか。現在の広報モニターからいただいた意見や打ち合わせ会で提起した課題などを紹介します。

◆広報モニターってなに？

広報モニターとは、町が行う広報活動について考え、より良いものとしていくため、打合せに参加し意見を伝えてくれる方々のことです。



広報モニターを 募集します！

町では、4月1日から広報モニターとして活動していただける方を募集します。

広報紙を見て「もう少しレイアウトが変わればより読みやすくなる」、「こんな連載記事があれば翌月号が来るのが楽しみになる」なんて思ったりする方！

ぜひ、一緒に広報紙作りをしていきませんか？

対象 20歳以上の町民の方
任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日

人数 5人
活動内容 年3、4回の広報モニター打ち合わせ会への参加、所定の様式による意見の提出

応募方法 左記にお問い合わせください。
その他 報酬はありませんが、打ち合わせ会に出席した際の交通費を支給します。

問合せ 総務課情報グループ
☎ 2511